

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	104 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	生徒指導推進事業	一般会計	10 款	1 項	3 目 80 細目
所 属	教育委員会 学校教育部 青少年育成課	総合計画施策体系			1 - 4

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	暴力行為等の問題行動、いじめ、不登校などの課題解決のため、教職員の生徒指導力を向上し、児童生徒への直接的な支援を充実させ、生徒指導上の諸問題の解決を図っていく。また、学校内外での不審者対策の充実を図るため、地域との連携体制を強化して児童生徒の安全確保に努める。						
対 象 (誰・何を対象に)	東広島市内公立幼稚園児及び小中学校児童生徒数(平成27年10月1日現在:16,080人)						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 生徒指導の充実(2,684千円) 生徒指導上の諸問題に対応するため、現行の校内生徒指導体制を見直して課題を明らかにし、各校における組織的な生徒指導・教育相談の充実を図る。</p> <p>2 学校生活相談(23,032千円) (1)学校生活相談事業(10,848千円) ア 心のサポーターやカウンセラーを学校に派遣し、児童生徒や保護者などへのカウンセリング等を行う。 イ スクールソーシャルワーカーを学校や家庭に派遣し、不登校や問題行動のうち学校の取組だけでは解決が困難と判断したケースについて、各関係機関とのネットワークづくりによる相談や支援を行う。 (2)適応指導教室の運営及び不登校サポート機能の活性化(12,184千円) 適応指導教室での不登校児童生徒への指導をはじめ、保護者への相談活動を充実することで、不登校児童生徒の学校復帰に向けたサポートを行う。</p> <p>3 東広島市いじめ防止基本方針に基づく調査委員会の設置(779千円) いじめに係る重大事態(いじめ防止対策推進法第28条第1項)が生起した場合、事実関係を明確にする調査を行うとともに、当該児童生徒への支援方策を検討する。</p> <p>4 不審者対策(1,313千円) 子供たちの危険回避能力を高めるとともに、ボランティアによる見守り活動の充実を図る。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	関わりきる生徒指導講座参加人数	人	小:29 中:12	小:30 中:13	小:35 中:15		
	スクールソーシャルワーカーの相談時間	時間	544	550	600		
	心のサポーターが関わった人数(延べ)	人	2859	2500	3000		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市内の児童生徒による暴力行為、不登校、いじめ問題等生徒指導上の諸問題の状況を成果指標に設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	暴力行為発生件数	件	小:27 中:48	小:15 中:35	小:13 中:25		
	不登校児童生徒数	人	小:36 中:91	小:25 中:80	小:25 中:80		
	いじめ問題解決率	%	小:100 中:100	小:100 中:100	小:100 中:100		

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	26,816 千円	31,322 千円	27,808 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	30 千円	千円
	一般財源	26,816 千円	31,322 千円	27,778 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	104 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	青少年健全育成事業	一般会計	10 款 5 項 1 目 50 細目	ソフト	
所 属	教育委員会 学校教育部 青少年育成課 青少年係			総合計画施策体系	1 - 4

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	次世代を担う青少年が豊かな創造力と自主性をもった社会の一員となるよう、青少年の健全育成活動や非行防止活動を推進する。						
対 象 (誰・何を対象に)	東広島市内の青少年 ※青少年とは、年少少女(7歳から15歳までの市民)、青年(16歳から30歳までの市民)のことをいう。						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 青少年問題協議会の開催(1,060千円) 青少年の指導や育成、そして保護に関する総合的な施策に必要な内容を調査研究する協議会を開催し、本市における青少年育成に係る総合的行動計画の進捗状況を確認、協議し、効果的なプランの策定及び具体的な行動計画を立てる。</p> <p>2 青少年育成東広島市民会議(1,012千円) 青少年育成に関する関係機関や団体等と緊密な連携を図り、青少年の健全育成をめざす。また、青少年に大きな影響力を与える家庭、学校、地域の三者が一体となった市民総ぐるみの運動を展開する。</p> <p>3 社会を明るくする運動(513千円) 「社会を明るくする運動」及び「青少年の非行・被害防止に取り組む運動」を実施する委員会を設置し、関係機関との連携を図るとともに、7月を強調月間として取組強化を図る。</p> <p>4 放課後子供教室推進事業(7,411千円) 市内全小学校区において、主として木曜日の放課後や土曜日の休日などを活用し、小学校、地域センター等を会場にして、学習、スポーツ・文化体験活動、自然体験活動、交流活動など、地域の実情に応じた教育活動を展開する。</p> <p>5 青少年チャレンジボランティア・ゆーすふるチャレンジャー会議(426千円) (1) 青少年チャレンジボランティア 青少年の社会参加を促進すること、および参加する青少年がボランティアやジュニアリーダーとして必要な知識や技術を習得することを狙いとした体験プログラムを実施する。 (2) ゆーすふるチャレンジャー会議 児童青少年センターを利用する青少年が、地域のリーダーとなることを目的として、事業を企画し準備、実施の中心となって活動を行う。</p> <p>6 児童青少年総合相談室(5,960千円) 教育相談員が常駐して、いじめ、不登校などの教育全般に係る相談活動を行うとともに、臨床心理士によるカウンセリングを行う。また、児童厚生員による育児不安や子育てに関する悩み等について相談活動を行う。</p> <p>7 少年補導センター(1,997千円) 児童青少年センターを拠点に、補導指導員による街頭補導活動を実施する。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	放課後子供教室開催回数	回	842 (4月～2月開催)	690 (6月～2月開催)	750 (6月～2月開催)		
	青少年チャレンジボランティア活動箇所数	所	10	10	10		
	ゆーすふるチャレンジャー会議企画行事数	回	8	8	8		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	青少年が豊かな創造力と自主性を持った社会の一員となるような青少年の健全育成の観点から、青少年の自立に向けた取組の成果として、青少年の社会参加の参加状況を指標に設定している。 なお、放課後子供教室については、放課後等における子供の居場所づくりを目的として開設しているため、参加児童数を成果指標とした。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	放課後子供教室参加児童数	人	19,628	19,800	20,000		
	青少年チャレンジボランティアへの青少年参加数	人	29	30	30		
	ゆーすふるチャレンジャー会議企画行事募集者数に対する参加率	%	83	90	90		

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	17,128 千円	19,511 千円	20,504 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	4,033 千円	4,929 千円	4,940 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	41 千円	千円
	一般財源	13,095 千円	14,582 千円	15,523 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	104 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	児童青少年センター管理運営事業	一般会計	10 款 5 項 1 目 80 細目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 青少年育成課 青少年係	総合計画施策体系 1 - 4		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	児童青少年の健全な育成と福祉の増進を目的として、児童青少年に関する施策の推進と安全・安心な居場所として効果的な支援を行う。								
対 象 (誰・何を対象に)	東広島市内の児童青少年及び保護者等 ※児童青少年とは0歳～30歳までの市民、保護者等とは31歳以上の市民のことをいう。								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 居場所づくり(19,137千円) 児童青少年センターの開館時間を9時から21時までとしている。 児童青少年がセミナー室を自習室として利用するほか、マンガやパソコン等を利用して自由な時間を過ごす中で、コミュニケーションを深めている。 また、主催事業として、「子育て講座」、「ゆーすふる・チャレンジャー会議」による活動や行事などを行っている。</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	児童青少年センター利用者数	人	46,384	49,000	49,000				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	児童青少年等に対して、自主活動の場や憩いの場の提供、また、講座等の開催を目的としていることから、当センター利用者の満足度を成果指標に設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	児童青少年センター利用者満足度	%	98	100	100				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	19,906 千円	19,172 千円	19,137 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	19,906 千円	19,172 千円	19,137 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	104 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	成人式開催事業	一般会計	10 款 5 項 1 目 12 細目	ソフト
所 属	生涯学習部 生涯学習課 社会教育係		総合計画施策体系	1 - 4

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い励ます機会とする。																																								
対象 (誰・何を対象に)	平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(学年で実施)																																								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 検討委員会の開催(29千円) 検討委員(市内各中学校1人)による記念品及び記念行事等の検討(2回)</p> <p>2 記念品(1,620千円) 【これまでの実績】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催年度</th> <th>記念品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成23年度</td><td>印鑑付ボールペン</td></tr> <tr><td>平成24年度</td><td>図書カード</td></tr> <tr><td>平成25年度</td><td>多機能ボールペン</td></tr> <tr><td>平成26年度</td><td>冷酒杯</td></tr> <tr><td>平成27年度</td><td>ボールペン</td></tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">  </div> <p>3 会場設営及び記念事業委託(2,070千円) (1) 会場設営(舞台看板、音響設備、椅子等の設置) (2) 記念行事(演者、司会等の派遣) 【開催状況】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催年度</th> <th>対象者数</th> <th>出席者数</th> <th>出席率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成23年度</td><td>2,354人</td><td>1,433人</td><td>60.9%</td></tr> <tr><td>平成24年度</td><td>2,301人</td><td>1,490人</td><td>64.8%</td></tr> <tr><td>平成25年度</td><td>2,309人</td><td>1,447人</td><td>62.7%</td></tr> <tr><td>平成26年度</td><td>2,263人</td><td>1,500人</td><td>66.3%</td></tr> <tr><td>平成27年度</td><td>2,165人</td><td>1,429人</td><td>66.0%</td></tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">  </div>					開催年度	記念品	平成23年度	印鑑付ボールペン	平成24年度	図書カード	平成25年度	多機能ボールペン	平成26年度	冷酒杯	平成27年度	ボールペン	開催年度	対象者数	出席者数	出席率	平成23年度	2,354人	1,433人	60.9%	平成24年度	2,301人	1,490人	64.8%	平成25年度	2,309人	1,447人	62.7%	平成26年度	2,263人	1,500人	66.3%	平成27年度	2,165人	1,429人	66.0%
開催年度	記念品																																								
平成23年度	印鑑付ボールペン																																								
平成24年度	図書カード																																								
平成25年度	多機能ボールペン																																								
平成26年度	冷酒杯																																								
平成27年度	ボールペン																																								
開催年度	対象者数	出席者数	出席率																																						
平成23年度	2,354人	1,433人	60.9%																																						
平成24年度	2,301人	1,490人	64.8%																																						
平成25年度	2,309人	1,447人	62.7%																																						
平成26年度	2,263人	1,500人	66.3%																																						
平成27年度	2,165人	1,429人	66.0%																																						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)																																				
	成人式出席者数	人	1,500	1,429	1,400																																				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	新成人対象者に対する出席者の割合を指標とする。																																								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																
	成人式出席者率	%	66.3	65.0	66.5																																				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,407 千円	4,307 千円	4,177 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,407 千円	4,307 千円	4,177 千円	千円